

# 復興のたまご

～大船渡と立命館が育てた1年～

入場無料・申込不要

2013.5.16 17:00～18:30



2012年4月24日、大船渡市と立命館大学は「災害復興にむけた連携協力に関する協定」を締結しました。その後、後方支援スタッフ派遣プログラムやスポーツ健康科学部における運動面等での各種の支援活動をさらに発展させるべく、立命館災害復興支援室を窓口として、多彩な取り組みを重ねて参りました。今回、その提携から1年を迎えるにあたり、戸田公明・大船渡市長を衣笠キャンパスにお招きし、川口清史総長や大船渡市の復興整備計画の策定に携わってきた塩崎賢明先生と共に、改めて大船渡市の現状や課題を共有する機会を設けました。また、プログラムの後半では、大船渡での活動に関わる教員、職員、学生からの報告や提案を踏まえ、今後の活動の可能性を語り合い、「たまご」をあたためる場になることを狙いとしていますので、ぜひ、多くの方々のご参加をお待ちしています。

■日時 2013年5月16日(木)17:00～18:30 (16:45開場)

■場所 立命館大学衣笠キャンパス 充光館301教室

■主催 学校法人立命館 災害復興支援室

Tel:075-813-8130 e-mail:311fukko@st.ritsumei.ac.jp

## ■プログラム

### 第1部・クロストーク

「大船渡市の復興の現状と課題について」

挨拶 川口清史 学校法人立命館総長・立命館大学長

戸田公明 大船渡市長

塩崎賢明 政策科学部特別招聘教授



銀河連邦サンリオオオナツト共和国  
PRキャラクター「おおなつん」

### 第2部・リレートーク

「事例発表：大学生・教職員の視点で復興を考える」

①坂田謙司 立命館大学産業社会学部現代社会学科教授

②田門宜子 立命館大学保健課(保健師)

復興支援ボランティア参加学生

登壇者によるパネルディスカッション

モデレーター 山口洋典

災害復興支援室チーフディレクター・共通教育推進機構准教授